兵庫山岳

令和３年７月１日（木）
第649号　（毎月１日発行）

発行所　兵庫県山岳連盟
神戸市灘区王子町２丁目王子公園内
電話(078)940・1850 FAX(078)940・1851

定価１部　50円年間購読料1000円
兵庫県山岳連盟会員は会費に購読料を含む

©編集兼発行人　坂本伸哉

2021年 夏山登山に向けての警鐘

技術・遭対副委員長　島添　誠

今年も夏山シーズンになりましたが、新型コロナウイルスは衰えることなく2年目の夏を迎えてしまいました。緊急事態宣言は6月20日で解除になりましたが、今まで通りの警戒、感染対策は継続すべきです。

引き続きパーティはできるだけ少人数とし、出発前の検温、マスク等の着用とこまめな消毒を心がけましょう。装備には、消毒薬、体温計、ごみ持ち帰り用の密閉式ビニール袋、携帯トイレなども加えておきましょう。

長引く自粛で体力、筋力、心肺機能は衰えていますので山行予定に合わせ、しっかりトレーニングを行い熱中症対策も行いましょう。

昨年の山小屋等は急なコロナ対策に追われ、7月まで営業ができない所が多数ありました。今夏は営業を行う所が増えましたが、危急時を除き完全予約制になりました。収容人数は定員の半分くらいに減少しています。テント場は多くが予約不要になりましたが、小屋の密を避けるため、テント泊にする人が増えていますので、混雑が予測されます。テント場にはできるだけ早く到着するよう計画しましょう。

また近年はコロナに加え短時間に集中する大雨や地震等の自然災害も多発しています。

6月末時点の主な情報ですが、北アルプス方面では白馬鑓温泉小屋は休業、ルートも整備を行わず通行止めとなっています。徳本峠は豪雨被害後の工事のため、島々宿から徳本峠まで通行不可です。穂高岳白出沢ルートが昨年の地震による崩落で通行不可。

南アルプス方面では、一昨年の豪雨による林道の崩落の復旧が終わらず、北沢峠行のバスは、山梨県側の広河原まで、長野県側は北沢峠の約6キロ手前の歌宿までしか運行しません。また、畑薙ダム～椹島間のバスも運休し、赤石、荒川方面の小屋は営業しません。

富士山の登山規制は解除になりましたが、スバルラインに時間規制があります。計画を立てる際には、目的地の交通状況、山小屋、テント場の営業状況の確認と、必要により予約を行う等の準備が必要です。

また遭難救助活動は接触を伴う大きなリスクがありますので、事故を起こさないように、グレードを落とした安全第一な計画を立てるようにすることも必要です。

さて6月17日付けで、警察庁から令和2年度における山岳遭難の概況の発表がありました。遭難発生件数は229件で前年比マイナス237件、遭難者数は2697人でマイナス240人、その内、死者、行方不明者は278人でマイナス21人、負傷者は974人でマイナス215人でした。

過去10年間は増加基調でしたが令和元年から2年連続で減少しました。これは登山自粛が影響していると思われます。

態様別でみると、道迷いが最も多く44％、滑落が15％、転倒が13％と多くを占めています。年齢層別でみると、40歳以上が2115人で全体の78％、また60歳以上が1350人で50％を占めています。

メンバーの体力、技術、経験、そして直近の体調や天候を考慮した山を選択し、余裕のある日程、装備、食糧など的確な登山計画を立て安全登山に努めて下さい。

剱岳 八ツ峰

剱岳　長次郎の雪渓
（写真は、ともに筆者提供）

登山計画書は必ず提出しよう！

令和3・4年度 兵庫県山岳連盟業務組織

新型コロナウイルス感染拡大が続き、3回目の緊急事態宣言が出され、今年度も総会は書面決議の形態で行われました。

令和3・4年度の新役員・業務組織が、左記のように決定いたしました。

コロナ禍による困難はまだ続くと思われますが、新しいホームページの立ち上げ、リモートの催しに対応できる集会室の構築、フリーマーケット開催など新しい企画も提案されています。

会員の皆様にはこれからも一層のご協力よろしくお願い致します。

☆：新任

名誉会長　中西　研一
顧　問　森川　列
　松田　安修
参　与　津田　實
　竹浪　良造
　堀池　保子
監　事　北島　文男
　涌井　岑治
会　長　古賀　英年
副会長　黒田　信男
理事長　伊藤　一雄
副理事長　西村　良信
　城市　延雄
　吉野　宏

神戸登山研修所
所　長　黒田　信男

事務局
事務局長　大西　幸次
事務局次長　奥　武志
委　員　☆黒田　信男
　黒沢　弘
　☆西嶋　常泰

会　計
会計長　田中　和夫
委　員　☆吉田　進
　☆城市　延雄

クライミング施設運営委員会
委員長　梅田　晴子
副委員長　高木　亮祐
副委員長　大谷　直樹

図書委員会
委員長　北井　滋子
委　員　一本松文夫

高体連
委員長　☆辻野　彰一
副委員長　斯波　裕司

サークルHMA委員会
委員長　黒田　信男
副委員長　☆羽田　宗子

神戸支部
支部長　伊藤　一雄
事務局長　大西　幸次
運営委員長　吉野　宏
会　計　田中　和夫

はりま支部
支部長　後藤　伸一
事務局長　☆中村　晃三
運営委員長☆北山　秀章
会　計　☆黒田　康夫

姫路山岳協会
　☆永野　彰一

技術・遭対委員会
委員長　一本松文夫
副委員長　島添　誠
副委員長　市川　剛
委　員　方山　文生
　黒田　信男
　岡島　伸浩
　☆野村　雄大
　☆北山　秀章
　☆井上　真紀
　☆須川　幸枝

指導委員会
委員長　西村　良信
副委員長　西嶋　常泰
副委員長　方山　文生
委　員　内藤　正司
　大谷　直樹
　☆北山　秀章

普及委員会
委員長　吉野　宏
委　員　藤崎　和生
　田中　和夫
　原井　和子
　勝　元浩
　小堺　忠史
　☆黒田　康夫

自然保護委員会
委員長　日野幸次郎
副委員長　藤崎　和生
委　員　田中　和夫
　吉田　進
　原井　和子
　☆須川　幸枝
　西本　陽子

広報委員会
委員長　西村　良信
副委員長　山内　教史
副委員長　難波悌次郎
委　員　西嶋　常泰
　伊井　義之
　奥　武志
　永野　彰一

HP・プラニングチーム
《広報委員会の下に特設》
委員長　西村　良信
副委員長　山内　教史
倫理委員長　難波悌次郎
委　員　古賀　英年
　永野　彰一
　高木　亮祐
　梅田　晴子
　岳原　雅浩

競技委員会
委員長　高木　亮祐
副委員長（総務）　城市　延雄
副委員長（強化）　山内　教史
　高橋伸次郎
委　員　方山　文生
　斯波　裕司
　☆東西裕佳理

ジュニア委員会
委員長　大西　幸次
副委員長　坂本　伸哉
委　員　黒田　信男
　勝　元浩
　奥　武志
　☆西嶋　常泰
　☆井上　真紀
　☆羽田　宗子
　☆須川　幸枝

海外委員会
委員長　難波悌次郎
副委員長　川添　倫男
副委員長　中村　晃三
委　員　西野　加郎

兵庫山岳編集委員会
委員長　坂本　伸哉
委　員　勝　元浩
　城市　延雄
　北井　滋子
　原井　和子
　藤崎　和生
　☆須川　幸枝

写真：島添誠理事撮影

便利で大変リーズナブルな多目的貸し会場
阪急王子公園駅から わずか徒歩3分
緑の中のミーティングルーム
王子サロン（神戸登山研修所）
神戸市灘区王子町2-2-1 王子公園内（競技場北側）
TEL(078)-940-1850　FAX(078)-940-1851　htt://www.hma.jp/

＼神戸本店がセンタープラザにお引越し！／
登山、アウトドアのことなら
好日山荘にご相談ください！
好日山荘 センタープラザ神戸本店
神戸市中央区三宮町1丁目9-1 センタープラザ3F
〈TEL〉078-335-8166 〈営業時間〉11:00~20:00
好日山荘

ウエスタンクラブ
創立45周年を迎えた近況と例会報告

会　長　近藤　加代子

須磨寺にて（2月）

ウエスタンクラブは、今年創立45周年記念の年を迎えました。1976年（昭和51年）5月30日に西区の仏谷で発会記念ハイキングをして以来、45年の長きにわたり、活動を継続してきました。

創立者西山圭一会長の「山に登る者　この指と～まれ」で、集まったメンバー60名、小さな団体でしたが、「山椒は小粒でピリリと辛い」まま今日に至りました。

初代会長はハイキングを通して、「みんなが会長　みんなが奉仕者」という精神を常に持っておられました。この言葉が、クラブの合言葉（会のスローガン）となり、「山をなめるな・山は動かない・道に迷えば原点に帰れ」のウエスタン精神、「例会を盛り上げよう」という行動指針とともに「躍動」という語にまとめられ、会員の行動の基になっています。

従前、5年おきの節目の年には、記念登山、記念パーティーなどの行事を行ってきましたが、最近のコロナ禍の中、こうした行事は残念ながらできませんでした。ただ、会員の中には写真編集や書類作りに強い人がおり、例会の写真を編集したDVD、出来事や例会記録に規約などを掲載した小冊子が制作され、記念に全員に配布いたしました。

昨今のコロナ禍で家に巣ごもりすることが多くなり、足腰の衰えを訴える会員も増えてきました。クラブでは、2021年度より例会の開催を基本的に月2回、山歩き・街歩きを交えて実施するようにし、会で下見から準備する例会のほか、山岳連盟の行事にも参加して、充実を図っています。

最近の例会で、印象が強かったのは、4月3日（土）に実施した三田武庫川堤の桜散策コースです。河口では広い川幅の武庫川も、三田辺まで行くと川幅も狭くなり、両方の堤に桜並木、この日はまさに満開で、参加者17名、全員感動でした。

数百メートル堤防を散策後、高台の三田天満神社へ少し山登り、振り向くと通ってきた桜回廊や市街が一望でき、また感動です。広場で密になるのを避け、三々五々昼食でくつろぎました。

午後は、三田天満神社に参拝した後、市街地に戻り、三田城址碑を眺め、由緒ある旧九鬼家住宅資料館（県重文）を見学、擬洋風建築は珍しく、館内にはちょうど雛人形がたくさん飾られていました。

満開の桜見物だけでなく、三田の歴史の一端を伺った楽しい例会でした。

満開の桜堤を歩いた三田例会（4月）

自然保護委員会
6月事業報告
～甲山自然の家周辺の生きもの観察会～

（1）日時　令和3年6月19日（土）　9時45分～13時45分

（2）参加者　5名（事前希望は11名であったが、当日の雨で6名がキャンセル）

（3）コース　阪急仁川駅～甲山森林公園～甲山自然の家～北山貯水池～阪急甲陽園駅

（4）内容　阪急仁川駅を出発し、仁川左岸を西に進み、上ヶ原浄水場を経て甲山森林公園に入る。甲山森林公園北側の甲山自然の家の左右に甲山湿原が4か所ある。

センター長のご説明では貧栄養の湿地であるため、富栄養化を防ぐ方策を取っており、モウセンゴケやカキラン等が確認されているとのことである。

第四湿原の遠望

甲山湿原の案内板

ハッチョウトンボの成虫が確認できたが、幼虫が湿地に生息しているかを調査中で、大型トンボによる食害を防ぐためにネット養生しているとのことである。

帰路は、甲山北側を回り込み北山貯水池に出てから、神呪寺を経て阪急甲陽園駅で解散した。

今回は悪天候のため参加者は少なかったが、貴重な湿原の生物の説明をしていただき、良い体験ができた。

（自然保護委員長　日野　幸次郎）

北山貯水池横での集合写真

あなたの山岳保険は、
大丈夫ですか？
必要な保証は捜索・救助費用だけではありません
日山協山岳共済会
電話：03-5958-3396　FAX：03-5958-3397　月～金 10:00～17:00（祝日除く）
http://www.sangakukyuousai.jp

美しい自然、大切な自然を子孫に伝えよう

兵庫県高等学校総合体育大会　登山大会　実施される

6月5日（土）、一日だけに短縮した日程で県総体登山大会が、鉢伏山で開かれました。

天候に恵まれ、生徒たちは久しぶりの山に喜びを隠せない様子でした。

男子22校、女子12校（何年ぶり!?）がエントリーしました。

入賞校は以下の通りです。

【男子】

1位神戸　2位柏原　3位長田　4位西脇工業　5位兵庫　6位淡路三原

【女子】

1位長田　2位柏原　3位神戸　4位淡路三原

全国大会には男女優勝校が、近畿大会には男子5位・女子2位までが、それぞれ出場します。

（県高体連登山専門部委員長　辻野　彰一）

自然保護委員会 7月事業のご案内

～六甲山頂に至る登山道を清掃しましょう～

1．日時　7月25日（日）

2．コース　阪急芦屋川駅北側　9時集合　阪急芦屋川駅～ロックガーデン～風吹岩～六甲山頂～有馬温泉

3．用具　手袋、トング、（ゴミ袋は山岳連盟で用意します。）

4．注意点　マスク必携、当日は体温測定させていただきます。（クマの出没情報がありましたので、鈴等は各自持参願います。）

5．会費　会員200円　一般400円

6．募集数　最大20名（事前連絡が必要です）

7．連絡先　日野　幸次郎（TEL 080-3761-5021）

普及委員会 シリーズ・六甲山地（山の三角点・その8）「アリマウマノスズクサを訪ねる」は雨天中止となりましたが……

6月13日（日）当日は、NHK午前6時時点での兵庫県南部の天気予報が降水確率70％以上であったため、やむなく規定通りの中止とした。

この季節にしか見ることが出来ないアリマウマノスズクサやヤマアジサイ、そして清楚なササユリに出逢うのを楽しみにされておられた参加希望の皆さんには、せめて下見で写した写真を添えてご報告致しておきます。

なお、案内を兼ね同行してくれた吉田理事に心より感謝申し上げます。

◇下見コース　神鉄有馬口駅～下唐櫃林産農業協同組合作業道～（**ヤマアジサイ～アリマウマノスズクサ**）～逢ヶ山～作業道～東山橋～山王神社（本番の仏谷峠～高尾山～有馬温泉は割愛した）

風呂谷付近から美しい植林道に入る。杉の谷へ入り堰堤を巻く階段付近でいきなりササユリに逢えた。環境の変化に敏感で花を咲かせるまでに5年から8年かかることもあるらしく「上品」そして「希少」の花言葉がピッタリだ。

近年随分と見なくなってきているのでホッとした。

馬谷の西からやっと勾配が緩やかになってくると左手急勾配のスギ林の中にヤマアジサイの群生地が望めた。

裏六甲では谷上から石楠花山への登山道として炭ヶ谷山道を通るが、この谷に咲くヤマアジサイは涼しげで清楚なイメージに人気があるが、植林帯の足元に咲いているのも大変趣のある光景だ。

そして今回の本命であるアリマウマノスズクサは最後のオトギ原付近で会うことが出来た。葉っぱはここまでの道中にビックリするほどあったのだが、肝心の花に出逢えたのはここだけであった。

今回の企画は逢ヶ山に絞ったもので、しかも珍しく群生地であるということから普段あまり入山路として使用されないコースであった。鬼ヶ島、水無山、高尾山、高丸山、逢ヶ山の全ては下唐櫃林産農業協同組合所有の山林に位置するものであり、本来ならばそれなりの許可を得ての入山となるのだが、コースの殆どはハイキングコースとして歩かれているので皆さんで歩いて探してみて下さい。

（普及委員長　吉野　宏）

8月の普及委員会行事 シリーズ・六甲山地「裏六甲の沢筋にイワタバコを訪ねる」

▽**日程**　8月1日（日）

▽**集合**　神鉄・有馬温泉駅　8時30分

▽**コース**　白石谷を中心として沢筋探索～六甲最高峰～下山は現地にて決定

熟練者向（要ヘルメット）

▽**参加受付数**　若干名　加盟団体会員に限る

▽**参加費**　会員400円

▽**問合せ先**　吉野　宏　TEL 090-7347-8969

〈ご寄贈ありがとうございました〉

山と渓谷2021年7月号・山と渓谷社。登山月報No.627・（公社法）日本山岳・スポーツクライミング協会。日本山岳文化学会論集第18号・日本山岳文化学会。高体連山岳部誌62号・兵庫県高等学校体育連盟登山専門部。関西支部報No.184・（公社法）日本山岳会関西支部。神戸体育124号・（公財法）神戸市スポーツ協会。神戸ヒョコ登山会会報7月号・神戸ヒョコ登山会。レッドベレーズNo.441・レッドベレーズ。木雞6月号、7月号・好山好会。新山協ニュース第354号・新潟県山岳協会。やまなみNo.241・長野県山岳協会。京ノ山上ル2021年春・夏号・（一社法）京都府山岳連盟。

SINCE 1975
mont·bell
FUNCTION IS BEAUTY
最新情報はこちらから
www.montbell.jp